

中野区長 田中大輔 殿

平成 26 年 11 月 19 日

公明党区議団

久保 里香

白井 秀史

梁川 妙子

小林 秀明

南 勝彦

平山 英明

小林 善一

甲田百合子

木村 広一

平成 27 年度公明党議員団予算要望書

円高・デフレによる長引いた景気低迷は、我が国の経済情勢や国民生活を苦しめてきたが、政府による機動的な経済政策により、景気低迷からの脱却が図られ、ようやく景気回復とともに雇用回復の兆しを見せはじめました。しかし、その影響はいまだ限定的であり個人消費を押し上げるまでには至っていません。

区民生活や区内事業者を守るため、生活を支える施策が望まれているところです。

平成 27 年度予算編成にあたり公明党議員団として、魅力あるまちづくりとともに、地域の防災力強化、地域包括ケアによる高齢者支援、障がい者等の福祉の充実、子ども・子育て支援、教育環境の整備等、区民の安全と安心に直結する喫緊の課題を踏まえ、重点項目として要望を行うものです。

平成 27 年度予算要望重点項目

1. 小児救急診療と病児・病後児保育を備えた小児総合医療拠点の開設支援
2. 保育園待機児童解消のための保育所誘致開設の着実な推進
3. 産前・産後ケア体制の整備
4. 介護・認知症予防事業の推進(仮(高齢者)元気ステーション、カラオケ、麻雀、足湯、ゲートボール、グランドゴルフ等)
5. 日常的な見守りや災害時に支援を必要とする一人一人に合わせた個別支援計画の策定

6. 認知症の早期発見のための総合相談窓口の開設とチェックシートの活用
7. 子どもから高齢者まで、切れ目ない健康づくり支援(スポーツ、食育等)
8. 区立小中学生の連携強化及び学習サポート事業の推進
9. さらなる防災まちづくりの推進(弥生町・大和町の防災まちづくり、大規模公園整備の推進)
10. 西武新宿線(中井~野方間)の連続立体交差事業の推進と沿線まちづくりの推進、また野方以西の連続立体交差事業の推進
11. 終戦 70 周年における記念平和事業の実施
12. マイナンバー制度に対応するワンストップ窓口の開設と、プッシュ型行政サービスに対応するための施設整備と職員研修配置計画の策定
13. 2020 年東京オリンピックを期してのまちづくりや、教育事業、産業振興の推進
14. 高齢者や障がい者のための移動手段(乗合いタクシー等)の創設
15. 区内産業活性化のための地域商品券の推進